

各 位

2022年9月20日  
株式会社天夢人

全国の現役蒸気機関車を一堂に紹介！  
『国内蒸気機関車の魅力  
現代を走るくろがねの勇姿たち』を発売

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2022年9月20日に、『国内蒸気機関車の魅力 現代を走るくろがねの勇姿たち』を刊行いたしました。



いつか見た、日本の鉄道原風景

かつては鉄道の主力であった蒸気機関車。1975年に姿を消したものの、現在では観光の目玉として復活、各地で活躍しています。本書では全国の現役蒸気機関車を一堂に集め、かつての鉄道少年たちが胸を焦がした「くろがねの勇姿」の魅力をあますところなく紹介します。また、約40年前と現在の同じ場所で撮影した「SL 今昔」では、蒸気機関車の終焉当時に思いを馳せ、ふたたびその姿を愛でることのよろこびを伝えます。

鉄道写真家・都築雅人氏がライフワークとして撮影した、蒸気機関車の迫力ある写真を中心に、各車両の製造車両数やスペック(最高速度・重量等)のデータ、動態保存されている公園、撮影名所の鉄道橋など、資料も満載の一冊です。

## ■蒸気機関車を愛でるよろこび

鉄道写真家・都築雅人氏が撮影する蒸気機関車は、どこか昭和の雰囲気漂います。グラフィック「煙情日記」では、その土地に住む人々の情景を写し込んだ、臨場感あふれる風景を展開、また本文では撮影エピソードを随所に盛り込み、地元の人々とのコミュニケーションを大切にする都築氏の制作スタイルが伝わる内容となっています。



日本の鉄道原風景を迫力の写真で伝える、イメージグラフィック「煙情日記」



全国の現役蒸気機関車を一堂に紹介



約40年前と同じ場所で撮影した、鉄道少年の思い出「SL今昔」

### 三谷鉄道記念館

「SL」の歴史を伝える博物館。1972年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：札幌市東区南一条1丁目2番17  
 アクセス：JR東線 三谷駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



### 京都鉄道博物館

「SL」の歴史を伝える博物館。1990年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：京都市北区大宮1丁目1番1  
 アクセス：JR東線 大宮駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



### 小樽市総合博物館

「SL」の歴史を伝える博物館。1990年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：小樽市南一条1丁目1番1  
 アクセス：JR東線 小樽駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



### ミュージアム&パーク

「SL」の歴史を伝える博物館。1990年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：札幌市東区南一条1丁目2番17  
 アクセス：JR東線 三谷駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



気軽にSLを楽しめる「ミュージアム&パーク」

### SL風列車

「SL」の歴史を伝える博物館。1990年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：札幌市東区南一条1丁目2番17  
 アクセス：JR東線 三谷駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



### 原野山トコロ 小樽

「SL」の歴史を伝える博物館。1990年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：小樽市南一条1丁目1番1  
 アクセス：JR東線 小樽駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



見た目は蒸気機関車にそっくりの“SL風”列車も紹介

### 美しき鉄道橋

「SL」の歴史を伝える博物館。1990年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：札幌市東区南一条1丁目2番17  
 アクセス：JR東線 三谷駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



### 1ノ川橋梁 阿智野川釜

「SL」の歴史を伝える博物館。1990年に開館した。展示品は、1920年代から1950年代までの蒸気機関車、客車、貨車など。また、鉄道模型の展示も充実している。

**DATA**  
 所在地：小樽市南一条1丁目1番1  
 アクセス：JR東線 小樽駅より徒歩10分  
 開館時間：9時～17時（休日は16時30分まで）  
 入館料：大人100円、小人50円、中学生以下無料



SLのある風景「美しき鉄道橋」

## 【目次】

### 〈第1章〉

#### 全国の蒸気機関車

8620 58654 (JR 九州 肥薩線・鹿児島本線)・C10 8 (大井川鐵道)・C12 66 (真岡鐵道)・  
C57 180 (JR 東日本 磐越西線)・D51 200 (JR 西日本 山口線)・  
C11 171 (JR 北海道 釧網本線)・C11 190 (大井川鐵道)・C11 207 (東武鐵道)・  
C11 227 (大井川鐵道)・C56 160 (JR 西日本 梅小路運轉区)・C11 325 (東武鐵道)・  
C56 44 (大井川鐵道)・C57 1 (JR 西日本 山口線)・C58 239 (JR 東日本 釜石線)・  
C58 363 (秩父鐵道)・C61 20 (JR 東日本 上越線)・D51 498 (JR 東日本 上越線)

### 〈第2章〉

#### 鉄道少年のみた風景 SL今昔

磐越西線・石巻線・釧網本線・只見線・飯山線

#### SLに会える！ ミュージアム&パーク

京都鉄道博物館・三笠鉄道記念館・小樽市総合博物館・碓氷峠鉄道文化むら・  
丸瀬布森林公園いこいの森・成田ゆめ牧場・やながわ希望の森公園・  
博物館明治村・愛知こどもの国

#### かつての面影を今に伝える SL風列車 (房総里山トロッコ・坊ちゃん列車・鉾山鉄道

#### SLのある風景 美しき鉄道橋

一ノ戸川橋梁・阿賀野川釜ノ脇橋梁・宮守川橋梁・達曽部川橋梁・小貝川橋梁・  
五行川橋梁・荒川橋梁・徳佐川橋梁

Imagegraph 煙情日記Ⅰ その土地、人々とともに

煙情日記Ⅱ 煙まとう、季節をまとう

## 【著者紹介】

### 都築雅人 (つづき・まさと)

1957年10月千葉県習志野市生まれ。新聞社系ビジネス誌を中心に、小説誌及び在京球団広報の撮影を手がける。ライフワークとして国内外の蒸気機関車を追う。著書に「世界の蒸気機関車」(JTB キャンプックス) 他多数。日本写真家協会(JPS)、日本鉄道写真作家協会(JRPS)会員。

**【書誌情報】**

書名:『国内蒸気機関車の魅力 現代を走るくろがねの勇姿たち』

仕様:B5判 144 ページ

定価:2750 円(税込)

発売日:2022 年 9 月 20 日

全国書店、オンライン書店の Amazon など で 発 売 中。

<https://amzn.to/3uvQzNN>

**【株式会社天夢人】** <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

**【インプレスグループ】** <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当:揚野

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: [info@temjin-g.co.jp](mailto:info@temjin-g.co.jp)

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>